大学生ってどんな風に授業を受けるの？授業を受けるときに何が必要なの？

実際の大学生の机の上の例です。
- ノートパソコン
- 外付けモニター
- プリンター
- 教科書
- 辞書（電子辞書・紙辞書　など）

高校との違いで大きいのは「課題(レポート)作成」「課題の提出」全てパソコンを使用して行う授業が増えることです。高校までの机とガラリと変わる人も多いです。

プリンター

大学生活4年間で平均6,000枚以上印刷すると言われています！
コンビニで印刷をし続けるより、自宅にプリンターを持つ方がお得になる確率高！
※大学生活プリンター実態調査

モニター

外付けモニターが１つあれば、メディア授業を受けながら資料を見るのも楽々です！
パソコンで資料を見ながら、パソコンでレポートを書いて…となると画面の切り替えなどかなり面倒！そんな声を解決するのが外付けモニターです。

これ全部、
大阪大学生協で
揃えることが
できます！

その他

高校と違い、**教科書は学内の生協教科書販売所で自分で購入する**ことがほとんどです！第二外国語（英語以外の選択言語）の授業もあるので、外国語対応の３，５００人の阪大生が入学後に阪大生協で電子辞書を購入しています。
大学生向けモデルの電子辞書が定番です。※2019年～22年 阪大生協新入生向け電子辞書販売実績

Copyright © 2020 National Federation of University Co-operative Associations All Rights Reserved.

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP